



# あの日の記憶を、 明日の備えに。



～大災害に直面したとき、私たちはどう生き延びるのか～

2026年 **5月9日(土)** 13:00 開場  
13:30 開会

熊本城ホール・シビックホール（熊本中央区桜町3-40）

熊本地震から10年。熊本日日新聞社は、この節目に今一度「一次避難」という命を守る最初の行動を見つめ直すシンポジウムを開催します。行政、専門家、当事者の視点から、実践的な心構えを共有。10年前と環境が変化するなかで、当時感じた不安やストレスを軽減するためには何を準備しておくべきか。災害への備えを一緒にアップデートしましょう。

参加費  
**無料**  
定員：300名  
(先着順)



基調講演/問題提起

パネルディスカッション



熊本大学副学長・  
大学院先端科学研究部教授  
竹内 裕希子 氏



熊本市長  
大西 一史 氏



NPO法人九州災害復興支援  
リーダーズサミット代表・防災士  
原田 秀夫 氏



蓑毛鍛冶屋10代目  
蓑毛 勇 氏



益城町役場  
地域活動コーディネーター  
井下 友梨花 氏

熊本大学副学長・大学院先端科学研究部教授 竹内 裕希子 氏

| コーディネーター | 熊本日日新聞社 取締役編集局長 亀井 宏二

申込締切

2026年5月7日(木) ※定員に達した場合、締切前に申込受付を終了する場合があります

申込方法

Webフォームもしくは電話(096-361-3033) ※電話受付は平日10時～12時、13時～17時

※お預かりした個人情報は本シンポジウムの申込確認、開催に関する連絡にのみ利用します  
※本シンポジウムの録音・録画・撮影はお控えください  
※当日の様子は、後日熊日電子版にてアーカイブ配信します



Webフォームはこちら

お問い合わせ

熊本日日新聞社 業務局事業部 電話：096-361-3033（土日祝を除く平日10:00～12:00、13:00～17:00）